

2026 年 8 月 5 日

TOPPAN 株式会社

東邦ホールディングス株式会社

**TOPPAN と東邦薬品、温度管理プラットフォーム「オントレイシス® クラウド」が
「第 28 回自動認識システム大賞」を受賞**

医薬品の温度管理技術やセキュリティの高いデータ共有、病院への導入実績等が評価

TOPPANホールディングスのグループ会社であるTOPPAN株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:野口 晴彦、以下 TOPPAN)と、東邦ホールディングス株式会社の医薬品卸売事業子会社である東邦薬品株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:馬田 明、以下 東邦薬品)が提供する、医薬品保管庫向け温度管理サービス「オントレイシス® クラウド」(以下 本サービス)が、一般社団法人 日本自動認識システム協会(JAISA)が主催する「第28回自動認識システム大賞」を受賞しました。

本サービスは、RFIDを搭載した温度ロガー(※1)を活用し、ワクチンや治療薬など厳格な温度管理が求められる医薬品の、保管庫と輸送中の温度を自動で連続計測し、クラウド管理する温度管理プラットフォームです。今回、保管庫の温度記録を一定間隔ごとに自動で連続計測できる仕組みや、温度管理情報を共有する外部関係者が安全にデータへアクセスできる高いセキュリティ環境、兵庫医科大学病院での導入実績等が評価され、最高位の大賞を受賞しました。



サービスイメージ

■ 受賞の背景

近年、厳格な温度管理が求められる医薬品や治療薬の流通が増加し、医療現場では目視による温度確認や手作業での記録による負担、ヒューマンエラーによる廃棄リスク等が課題となっています。

TOPPAN は、保管庫の温度を自動認識する技術や計測データと外部機器を接続するIoT 技術を活用し、2019 年より本サービスを提供しています。ユーザーから継続して改善点を収集し、パトランプによる異常時の即時通知や、高いセキュリティ環境における外部関係者へのデータ共有機能等、システムのアップデートを行ってきました。

東邦薬品は、医薬品卸売事業で培った医療機関との強固なネットワークを活かし、本サービスの販売代理店を務めています。納品業務等で病院を訪問する中で、医療機関ごとの運用課題に寄り添った業務改善ツールとして本サービスを提案・提供しています。

このたび、医薬品温度管理の現場課題に対応した本サービスの多様な機能に加えて、兵庫医科大学病院への導入実績が高く評価され、今回の受賞に至りました。兵庫医科大学病院への導入では、温度管理の課題に対し自動計測とクラウド一元管理により月約 34 時間の工数削減を実現するとともに、厳格な品質管理体制の構築に貢献しました。

■ 本サービスの特長

・連続した、隙間の無い温度管理

最短 1 分間隔での自動計測により、管理の隙間を減らす厳格な温度管理を実現します。これにより、目視での確認や手書きでの管理の手間なく、連続的に温度推移を把握することで温度の異常を即時に検知できるため、医薬品の廃棄ロスを低減します。

・高いセキュリティ環境における外部関係者とのデータ共有

高いセキュリティ環境で、サービスを契約していない外部関係者に対しても、特定の温度データの閲覧が可能な ID とパスワードを発行する機能を実装しています。これにより、月 1 回行っていた手作業での帳票提出作業を無くし、大幅な業務工数の削減を実現します。

・医療現場の運用に合わせた柔軟な温度管理

温度逸脱時のアラートに連動してパトランプを点灯させる等、外部機器との連携により、アラートの通知がすぐに確認できない環境でも温度異常を光で知らせ、迅速な対応を支援します。

また、RFID を搭載した温度ロガーである「オントレイシス® タグ」を内蔵した医薬品専用パッケージ「X シリーズ」を活用することで、輸送から保管まで一貫した温度管理を可能にします。

医療現場ごとの管理方法や業務フローに応じた、柔軟な温度管理をサポートします。

■ 今後の展開

TOPPAN と東邦薬品は、本サービスによる医薬品の適切な温度管理を通じて、安心・安全な医療インフラの維持・発展に貢献してまいります。

今後も、東邦薬品が持つ医療機関との強固なネットワークを通じて本サービスの導入をさらに拡大させるとともに、現場から寄せられる課題やニーズを、TOPPAN がシステムのアップデートや機能拡張へと継続的に反映させます。両社の強みを掛け合わせることで、医療現場に寄り添う統合的な温度管理プラットフォームとして推進します。

※1 温度ロガー: 一定の時間ごとにセンサー周囲の温度を自動で測り、その値を内部のメモリに記録していく計測器。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上